

地元産木材を新築住宅に

日本共産党津山市議員 久永 良一



質問→津山市の面積の七割は森林だ。森林は二酸化炭素吸収、水資源確保、災害防止など貨幣価値に換算して六百三十九億円(年)にもものぼる。しかし、この重要な役割をしている森林が荒廃している。原因は安い外材の輸入だ。ふるさとの山で大きく育った木材が使われなくなったためだ。森林の荒廃をくい止めるためには、木材をしっかりと活用することだ。そのために、地元産木材を使った在来工法による住宅建築に力を入れるべきだ。住宅建築は関連産業が多く地域経済の活性化に結びつく。住宅の新築は、リフォームと比べ木材の使用量がずいぶん違う。住宅リフォーム事業と一緒に取り組めばいい。

答弁→リフォーム事業の充実を図りたい。

子供は世の中の宝

市民と歩む会 村田 隆男



質問→ごんごバス福祉バス発着時刻の変更と路線各地域の見直しをまた待合所設置、広域連合で輸送方法の考えはできないか。

答弁→本年度見直しをしたい。周辺自治

体と協力し、地域公共交通会議に諮っていく。

質問→若者少子化対策、津山市に入ったたばこ税の一部を出産祝い金等、目的税にしては、またお見合い結婚相談課の新設を提案。

答弁→たばこ税一般財源を特定財源には財政運営上の支障になると考える。結婚相談は官より民で支えて行く事で課新設は考えていない。

質問→総合ごみ処理センター新設は地域の意見を尊重し慎重にまたごみ袋単価の見直しを。

答弁→慎重に対応する。袋は施設の完成を期限として統一に向けて協議する。

議長室だより



第83回全国市議会議長会
定期総会会場

市政は今、厳しい財政状況のもと行政改革を推進し、より効率的な行政運営に努める一方で、総合ごみ処理センター建設、中心市街地の再生、安心安全のまちづくり、若者の定住化を促進するための雇用創出、少子高齢社会への対応等、多くの課題に直面しております。

動に努める所存であります。さらに、開かれた市議会を目指し、この四年間で確かな成果を挙げるこゝとができるよう、議長として先頭に立ち、議会改革に全力で取り組んでいく覚悟でありま

主な出席予定の会議

- 第二百十一回 岡山県市議会議長会総会 五月二十五日
- 第二百十回 中国市議会議長会定期総会 五月三十日～三十一日
- 第八十三回 全国市議会議長会定期総会 六月十八日～二十日

監査委員だより



津山市の財務事務など、行政全般をチェックする目的で市当局及び議会から独立した機関として、監査委員制度が設け

られています。本市の監査委員の定数は二名で、法に基づき議員からは私、森下寛明が選任されています。監査には各部各支所毎に行う定期監査、決算の状況を審査する決算審査、毎月実施する例月出納検査などがあり、行政事務の適法性、妥当性を保障し、公正で合理的且つ効率的な行政を確保すべく監査の職務にあたっています。このように与えられた職務を全うすることこそが、市民の負託にこたえることであると全力で頑張っています。